



# はまつこ



平成31年2月25日

射水市立新湊小学校

本気で取り組むことで…誰もが主役に!!

校長 森 悦郎



8の字チャレンジ大会の様子

インフルエンザの猛威にも負けず、2月1日（金）に、各学年の団ごとに長なわを1分間跳び続ける「8の字チャレンジ大会」を行いました。体育の授業や休み時間を使って、目標回数を目指して練習してきた成果を披露しました。この8の字跳びは、一人のスーパースターがいてもたくさん跳べません。次の人のことを考えて、いかにリズムよく「つなぐ」かが大切です。

子供たちは、声をかけたり、列をつめるなどのポイントを確認しながら練習してきました。彼らが本気で取り組んでいる姿を見て、跳んでいる方もそれを見てる方も「ドキドキ、ハラハラ」する本番でした。最優秀チームは6年白団で131回、総合優勝が赤団で合計544回でした。優勝した団も素晴らしかったのですが、他の団の子供たちも練習でうまく跳べないとき、どうすればよいのかを仲間と相談している様子が、素晴らしく感激しました。子供たちが大きくなって社会に出て仕事に就き、うまくいかないことがあったとき、仲間と相談する姿と全く同じだと思いました。技の習得だけでなく、別の力もついてきている気がしました。

## 学習参観・PTA教養講座

2月8日（金）に今年度最後の学習参観を行いました。それぞれの学年、学級では、保護者の方々に



6年：卒業に向けてキラリ

に見ていただきたい、参加していただきたい授業内容となっていました。子供たちの様子をご覧になり、昨年4月からどれだけ成長したかを見られた感想を、子供たちに伝えていただけたら幸いです。また、その後行われたPTA教養講座では、小杉爆笑劇団の皆さんのお話が大変面白く、

随所にアドリブを交えながら、笑いの中に「家族は意識して創り上げていくもの」「言葉かけが大切」など、私自身が深く考えさせられる時間になりました。また、多目的ホールに掲示されている「あ



1年：昔の遊びをしよう

ったか家族ウィークのメッセージ掲示」のどれを見ても、それぞれの家族の中を通う温かいものを感じました。心がほっこりする

**素敵な時間と空間**になりました。



あったか家族メッセージ

## 新入生への入学説明会



1年生との交流会

2月15日（金）の午後から、来年度新湊小学校に入学する園児と保護者の皆さんを対象とする入学説明会を行いました。

来年度の新入生は、36名（2/25 現在）の予定です。説明会では、保護者の方々に、4月の入学式までに準備してもらおう物と身に付けてほしいことを、担当者よりお話ししました。私の方からは、①あいさつのこと ②返事のこと ③困ったときに自分から周りの人に助けを求められることをお願いしました。その間、現1年生が中心となって入学予定児と一緒に遊んだり、できるようになったことを紹介したりして交流を深めました。

初めて顔を合わせる子供たちもいましたが、名前を呼んで関わり合うことで、どの入学予定児も緊張から解き放たれ、お互いに素敵な時間になりました。

## 感化について

新湊小学校が誇れるものとして「さくら清掃（縦割り清掃）」があげられます。2月に入って、6年生から5年生へリーダーの引き継ぎが行われています。また、5年生は、3月1日（金）の卒業祝う会の準備を始めています。先輩の様子を見て、下学年、特に5年生の子供たちが「次は自分たちの番だ、しっかりやろう」と自覚し始める時期です。これが新湊小学校の縦割り活動がもたらす「学び合い・感化」ではないかと思えます。



江戸時代の高僧良寛禅師は、「人に評価されたくて何かをするのではなく、誰も見ていないところで人のために何かをしていけば、まずは私たち自身が豊かな人格を築いていけるでしょう。誰も見ていないと言っても、いつか誰かが私たちの行いに気付いて強く心を動かしてくれるかもしれません」と語り、ある教育者は、「努力する姿を見てみると、周りにいる人間は感銘を覚え、希望が湧いてきて、共に努力することを喜びとするようになる」と『感化』を捉えています。学校の教育活動において、「望ましい感化」が起こるような児童間、教師と児童の関係を築くことがいかに大切かを、2月の清掃交代の6年生の真剣なまなざしや、新リーダーの5年生の真摯な態度を見ることで感じるものでした。



## 学校保健委員会から



2月5日（火）に、学校医の乙田万里子先生、越野豊先生、稲田雅一先生、学校薬剤師の酢谷睦美先生、PTA役員の方々をお招きして、学校保健委員会を開催いたしました。学校からは健康診断から見た子供の実態やとやまゲンキッズ作戦（健康づくりアンケート）や児童が行ったゲームに関するアンケートの結果、保健の集会での発表の様子を見ていただきました。

スマートフォンやタブレットを近距離で長時間見ることで視力が低下することやインフルエンザの予防の仕方、栄養素を考えた食事の採り方など、学校医の先生方がお持ちのデータから適切なアドバイスをいただきました。詳細は保健だよりをご覧ください。なお、インフルエンザに感染する子供がなかなか減少しません。再度、予防の徹底をお願いします。



## ゲームについてのお願い

子供たちの中でインターネットを使ったゲームを行っていて、課金（お金を払うことで武器や特権を得ること）でのトラブルを耳にします。今一度、「家庭での約束」を伝え、どのような仲間とゲームを行っているか、課金はあるのかを確認していただくと有り難いです。

